

同窓会だより

リ・ユニオン報告・会長挨拶	1頁
総会・リ・ユニオン報告	2. 3頁
傘寿・喜寿・古稀・還暦祝い	4頁
同窓会開催報告	5. 6. 7頁
オビリンナーの輪	8. 9頁
ドラフト会議、駅伝予選会、活躍するオベリンナー	10頁
ひろば	11頁
学園行事報告	12. 13頁
清水安三先生の論説	14. 15頁
伊豆高原クラブ、編集後記	16頁

発行/桜美林学園同窓会 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
 発行日/平成28年12月5日 電話(042)797-1632
 http://www.obirin.jp/alumni/ E-mail: alumni@obirin.ac.jp
 (印刷 ㈱サン・メールサービス) 振替 00120-5-41288

2016 同窓会総会 & リ・ユニオン報告



A 全体写真

B 神田柴さん

C 三宅洋さん・錦織達也さん

D 総会

E 会長・副会長

◆同窓会会長挨拶◆
 佐藤誠一郎 (70高)
 2016年度桜美林学園同窓会総会において、会長に選任されました佐藤誠一郎でございます。前期に引き続き桜美林学園同窓会発展のため努力して参ります。桜美林学園同窓生は今年3月の卒業生が新たに仲間入りし、の

総会では会則により幹事会で審議された2015年度事業報告・決算報告(2頁)及び2016年度事業計画(2頁)・予算が報告されました。
 本年は役員改選期にあたり、会長と副会長5名が役員に選出、承認されました。
 会長 佐藤誠一郎(70高) 留任
 副会長 澤村克実(74大経) 留任
 長谷川哲雄(73高) 留任
 海藤嘉郎(76大商) 留任
 木下浩司(89大英) 新任
 藤田 学(94院国) 新任
 大学設立50周年記念として講師 師 神田紫さん(71短英)による講演『桜美林大学誕生編』・錦織達也さん(68大英)、三宅洋さん(68大英)による講演『私の桜美林物語』が披露されました。
 懇親会は荊冠堂地下ホールに会場を移動し、14時に閉会となりました。

5月28日(土)荊冠堂チャペルにて
 総会&リ・ユニオンを開催。

べ総数102、555名となりま
した。また学園では、この春より
大学にグローバル・コミュニケーション
シオン学群が増設され、約1万1千
名の学生・生徒達が学んでおりま
す。今やオビリンナーの活躍は、
幅広い分野で日本全国はもとより
今や世界各地へと広がっております。

年々増え続け、多岐に渡り活躍
する同窓生を預かる同窓会とし
て、私は組織力を上げることに主
眼をおき、オビリンナー同士のネ
ットワークが築けるよう体制を整
えていきたいと考えています。学
部、学年、クラブ単位や職域など
各集まりの名簿整理を進めると共
に、その集まりへ積極的に働きか
け、同窓会と各団体、並びに各団
体同士が互いに連携を取り一致団
結して学園を応援する機会も作り
たいと思っています。

2021年、学園は創立者清水
安三先生が中国北京の朝陽門外に
崇貞工読女学校(後の崇貞学園)
設立してから数えて100周年を
迎えます。積み重ねてきた歴史
を大切に、そしてグローバル化す
る社会に対応する教育を掲げ大き
く成長している学園を応援しなが
ら、同窓会の一層の発展に努めた
いと思います。

今後とも同窓生の皆様のご支
援、ご協力を心からお願い申し上
げます。

2016年度事業計画

1. 『喜寿・古稀・還暦祝い礼拝』
開催
開催日：4月23日(土)
礼拝：荊冠堂チャペル
茶話会：荊冠堂地下ホール
2. 『総会&リ・ユニオン』開催
開催日：5月28日(土)
開催日：5月28日(土)
礼拝：総会・荊冠堂チャペル
懇親会：荊冠堂地下ホール
3. 中・高文化祭に参加
開催日：9月18日(日)
OBIRINGグッズの販売
4. 大学祭に参加
開催日：10月30日(日)
同窓会事務局前にて緑茶無料

I 2015年度一般収支決算報告 (2016年3月31日)

科目	予算	決算	増減
2015年度卒業生会費収入中・高校	3,168,000	3,152,000	16,000
2015年度卒業生会費収入大学	19,520,000	18,810,000	710,000
2015年度卒業生会費収入大学院	1,410,000	1,130,000	280,000
特別会費収入	200,000	235,000	△35,000
利息収入	60,000	54,773	5,227
誌代収入	0	229,684	△229,684
雑収入	0	0	0
会費収入	300,000	540,000	△240,000
当期収入合計	24,658,000	24,151,457	506,543
前年度繰越金	2,345,962	2,345,962	0
合計	27,003,962	26,497,419	506,543

2. 支出の部

科目	予算	決算	増減
印刷費支出	6,900,000	6,779,450	120,550
発送費支出	7,300,000	7,035,552	264,448
広報取材費支出	300,000	186,560	113,440
行事費支出	1,696,000	1,476,740	219,260
支部活動費支出	1,700,000	1,083,846	616,154
級会補助費支出	400,000	136,246	263,754
記念品費支出	1,400,000	1,580,436	△180,436
特別委員会支出	0	0	0
会議費支出	80,000	50,366	29,634
事務用品費支出	200,000	462,102	△262,102
通信費支出	250,000	245,225	4,775
旅費交通費支出	500,000	472,320	27,680
備品費支出	100,000	0	100,000
人件費支出	3,500,000	3,556,135	△56,135
雑費支出	180,000	1,587	178,413
予備費支出	497,962	0	497,962
慶弔費支出	0	20,000	△20,000
同窓会館建設積立金	1,000,000	1,000,000	0
財政調整基金	0	0	0
周年事業費積立金	1,000,000	1,000,000	0
当期支出合計	27,003,962	25,086,565	1,917,397
次年度繰越金	0	1,410,854	△1,410,854
合計	27,003,962	26,497,419	506,543

II 同窓会館建設積立金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰入	1,000,000	1,000,000	0
前年度繰越金	108,000,000	108,000,000	0
合計	109,000,000	109,000,000	0

III 財政調整基金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰入	0	0	0
前年度繰越金	28,000,000	28,000,000	0
合計	28,000,000	28,000,000	0

IV 周年事業積立金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰入	1,000,000	1,000,000	0
前年度繰越金	0	0	0
合計	1,000,000	1,000,000	0

監査の結果以上の通り相違ないことを認めます。

2016年12月9日 会計監査

大野 壽一



2016年度同窓会幹事名簿

13. 12. 会員住所の整理及び管理
その他同窓会の目的達成のため
の事業
- | 幹事 | 副会長 | 会長 |
|----------------|----------------|----------------|
| 上野 吉子 (78 高校) | 井原 剛 (81 高校) | 伊東 茂治 (83 大経) |
| 石川 明正 (75 大経) | 石井 洋子 (71 短英) | 池田 公友 (79 大商) |
| 阿部 孝之 (77 大経) | 藤田 浩学 (94 院国) | 木下 浩司 (89 大英) |
| 海藤 嘉郎 (76 大商) | 長谷川 哲雄 (73 高校) | 澤村 克美 (74 大経) |
| 佐藤 誠一郎 (70 高校) | 佐藤 誠一郎 (70 高校) | 佐藤 誠一郎 (70 高校) |
-
- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| 植松 智子 (77 大英) | 内山 美津夫 (69 大英) | 榎木 隆子 (68 短家) |
| 及川 洋子 (78 大英) | 岡野 秀之 (86 大経) | 小椋 行夫 (66 高校) |
| 尾作 英明 (73 高校) | 片桐 幸宏 (76 高校) | 霧生 智次 (71 高校) |
| 木村 保 (71 高校) | 小林 茂 (51 高校) | 坂本 信男 (85 大商) |
| 杉浦 佳織 (77 大英) | 田邊 信男 (50 中学) | 新森 百合子 (68 短家) |
| 芳賀 成人 (84 大商) | 萩生 康治 (95 大商) | 藤本 順子 (78 大英) |
| 八木 順子 (81 大英) | 谷津 民子 (73 大英) | 山本 町子 (86 高校) |
| 若林 章喜 (92 高校) | 若林 章喜 (92 高校) | 若林 章喜 (92 高校) |

リ・ユニオンに参加して

高橋 知子 (89大中)

今回、初めて リ・ユニオンに参加させていただきました。

大学に通っていた当時は「カレッジ」と呼ばれていた時代。今は大学も大きくなって、かなり立派になって・・・という話は、会報等で見ていたので、どうなっているんだらう・・・と期待半分、不安半分で敷地に足を踏み入れました。新しい、そして大きな建物がたくさんあり、在学当時とはかなり違う姿。戸惑ってしまいました。古い建物も用途は違っていましたがまだ健在なものもあり、「まだ



頑張っているんだね」と旧友に会ったような気分になりました。

神田紫さんの講演は桜美林の歴史がよくわかりました。入学式当時、安三先生のお話を聞いた時には正直実感はわかかなかったのですが、今になって、どのような苦労の末にここまでたどりついたので、改めて考える良い機会となりました。安三先生から直にお話を聞いたことはとても貴重な機会であつたと今になって感慨深い思いでいます。

今回、石川忠久先生にお会いするのが楽しみでした。すでに四半世紀が過ぎておりますが、お姿も、お話しもお変わりなくお元気なお姿に正直驚きました。歩く時には杖をついておられました。挨拶をされる時にはスツと背筋が伸びる。堂々としたお姿に、「先生』はいつまでたつても『先生』なのだ」と、自分のトシも忘れて一気に学生に戻ったひと時でした。学生の時間よりも、社会人としての時間がはるかに長くなってしまいました。そんなことも忘れて一気に学生時代に帰れる「タイムマシン」が同窓会なのだ、と改めて思った次第です。

今回は貴重な機会をいただき、開催していただいた同窓会の皆様、感謝の気持ちでいっぱいあります。ありがとうございます。



高橋 睦美 (74高校)

私は五月が誕生日。ここで六〇才を迎えようとしている時期でした。

何かしら不思議なのですが、この頃今まで仕事中心に生活をしていながら自分がありこれからどう生きていこうか?どう生きたいのか?という思いに駆られていました。

ある高齢の女性から「女性の人生は子育てが終わった五十代半ばからヨ」と自らの体験から力強い助言を頂き、いつも私の中にありました。友人関係も限られた範囲でのお付き合いとなっていた今日この頃。今回の同窓会の案内が届いた時、何かしら「フワァー」という温かく懐かし、そして安心(?)が心の中に湧きました。

それは本当に不思議な気持ちでした。母校があつて、同窓会があつてこういう型で私の所へも声を掛けて頂けることが、本当に嬉しく思いました。

恩師の先生方にもお会い出来ました。「人と人が繋がるって本当にいいな。」と思えました。懇親会の最後に皆で手をつなぎ大きなひとつの輪(和?)をつくり、これもまた感激。楽しいひと時を過ごさせて頂きました。有難うございました。

増山 道康 (99大院)

2004年4月から11年間過ごした青森から昨年4月に岐阜に移転した。昨年は、引越越しと仮住まいの手配で慌ただしく、リ・ユニオンに行けなかったが、今年は、本宅も構え、なんとか落ち着いたので、久しぶりに参加することが出来た。

大学の同期の人が何人かいて、40年ぶりに言葉をかわすことができ、大きな喜びであった。他の学年の人たちとも、上限数年の開きがあつても、ほぼ同時代を桜美林で過ごして、共通の記憶があり、いろいろと回顧談義をするこ

ともできた。総会の後に演じられた「桜美林物語」では、今はない短期大学や大学の認可前後の事情と安三先生のご苦労が語られ、創生期の苦難を乗り越えることができた原動力としての信仰と大きな行動力に、改めて感服した。大学入学から卒



業まで安三先生はとてもお元気で、式の際に四股を踏まれたことも思い出された。大学院の二期生として改めて桜美林に通学したときは、すでに安三先生は亡き後で、幾ばくかの寂しさを覚えた記憶もよみがえってきた。

一つだけ残念だったことは、大学院修了生が参加していないことだった。大学からストリートに院に入った人もいれば、私のように社会人として中年になってから入った人もいるという多彩な人材が今も多く在籍している。院生も桜美林の一員でありリ・ユニオンに帰ってくることを、これからの期待としたい。

1・2年の後に東京に戻る予定で、その時は、大学や院の同期会を計画したいと思っている。

大学時代の4年間は、私にとつて、素晴らしい4年間だった。良き友や教授に恵まれ、色々な人達に支えられた4年間だった。

礼拝後に案内していただいた「復活の丘」。友と授業の合間に訪れた場所である。安三先生の石ころ庵に先生の教育に対する考え生き方に改めて思いをはせた。あの頃は、安三先生の深い思いを感じられるほど大人ではなかったと思う。卒業後、郷里の鹿児島島に帰り、高校の英語の教師になり、年を重ねた今だからこそ、深く心に響くものがあるのだと思う。

毎年、年賀状に「リ・ユニオンにいらっしやいませんか」と一言添えてくれていた友。今回、同窓会に参加し、旧交を温めることができて感謝している。

この友の誘いもまた、参加の背を押しをしてくれた。「本当にみんな、ありがとう」また、元気で会いましょう。そして思い出を語り、新しいつながりを持ちましよう。

傘寿・喜寿・古稀・還暦祝い礼拝
 礼拝の席上献金
71,575円は
 学園の為に捧げられました。
 ご協力有難うございました。

1984年度高校同窓会

阿具根 準 (89大経)

さる7月23日(土)に1984年度(昭和59年度)高校卒業生の同窓会をベストウエスタン・レンブラントホテル東京町田(旧ホテル・ザ・エルシイ町田)にて開催いたしました。

卒業して32年も経つのに1次会では90人超、2次会は70人弱、3次会も50人弱、遠くはエジプト・アメリカから、多くの方が出席してくれました！
4次会、そして朝までコースの方々も多数(驚)・・・



私たち昭和41年〜42年生まれの丙午の年で出生率も前年から比べて25%も低く、人口が少ない年代ですが、その分クラスやクラブを超えた結束力が強いのかも？

大きな同窓会は36歳・40歳・46歳時に開催され、今回は50歳記念!!
みなさん容姿は変われど(笑)、話をすればあつという間に32年前にタイムスリップし、楽しい時を過ごせました。

今回、残念ながら参加できなかった方も次回55歳記念開催を企画しておりますので是非参加して下さいね！

末筆になりましたが開催にご協力いただいた方々、そしてお忙しい中参加してくれた仲間たちに感謝申し上げます。本当にありがとうございました！また会いましよう！

1984年度卒
阿具根準・大島京子・齊藤淳子

1968年度高校同窓会

2016年5月21日14時皆様が会場に入ると同時に、50年の過去にタイムスリップし、素晴らしい笑顔が会場一杯にあふれ出し多くの楽しい語らいが始まりました。遠くは海外からも駆け付けて頂き又国内も遠方よりご参集ください



1973年度

中学同窓会

1973年度学年同窓会は、1993年に第1回卒業20周年記念として行いました。それから8回ほど行っております。今年、9月10日(土)相模大野駅前ボート相模大野ショッピングセンターで16:00から18:30まで、男性7名、女性17名、恩師5名、合計29名でこれまでより最多人数となりました。

ました。語らいが始まるとその場の空気は、高校生時代です。当時の生活やら苦手な授業の話で時間の経過もすつかり忘れ、楽しいおしゃべりばかりでした。

先生方も参加していただきましたが当時の学校の様子や教室の在り方等先生方も随分とご苦労なされていたようでした(そんなこと当時の私たちはどこまで理解していたやら)お開きの時間になるころ、私たちは桜美林高校の卒業生としての絆が益々強くなりました。これからの同窓生の健康と学園の益々の発展をお祈りいたします。
1968年度
卒業生同窓会 実行委員



学生当時はA組、B組で合計75人ですが、これからも一人でも多くの参加と継続した毎年の同窓会を盛り上げていきたいと思っています

桜美林中学校 1973年度（昭和48年度）卒業 石川 桂

1990年度高校同窓会

渡辺 圭人（90高校）

1990年卒業生同窓会を、平成28年9月3日に新宿で、野中先生をはじめ約100名で開催しました。

学年全体としては初めての同窓会で、日本各地から参加していただき、25年ぶりに顔を合わす同窓生もおりました。

受付では緊張していた顔も、みんなとの再会を果たした瞬間に高



校生へとタイムスリップし、会場は歓声で包まれました。

野中先生、藤崎先生、高須先生、高橋先生、三浦先生、榎本先生にお言葉を頂戴しました。

野中先生より、高校校舎改装後の君たちは明々館卒業組である！というお言葉をもらいました。

脈々と流れていく桜美林の歴史の中の1ページを、私たちの代も加わっていると実感した瞬間でした。

全体同窓会の専用サイトが立ち上がっております。そちらでは、今回の同窓会の様子を撮影した写真などが見れます。

また、171名の方がサイト登録されており、よろしければサイトへご案内させていただきますのでご連絡ください。
yoshi@kkowa.co.jp 渡辺圭人

桜美林大学剣道部

『創部50周年記念祝賀会』を開催

桜美林大学設立とともに創設された同大学剣道部の『創部50周年記念祝賀会』が平成28年8月20日（土）、レンブラントホテル東京町田で開催され、佐藤東洋士理事長をはじめとする桜美林学園関係者や日頃ご指導をいただいている剣



道諸先生方をお迎えし、剣道部卒業生、現役学生、父母ら200名近い参加者が集いました。

祝賀会を主催した剣道部卒業生で組織する桜美林大学剣道部『櫻朋会』の古田茂会長（72大英）は、主催者を代表し「剣道部は松木洋一先輩が部員2人と校舎屋上で稽古をして創部の礎を築いていただいた。また、今日の躍進があるのは伊藤隆吉先生（桜美林大学剣道師範）のご指導のおかげ、今まで

のご苦勞に感謝しつつ、新たな歩みを進め桜美林大学の名を世に広めたい」と挨拶しました。

続いて、佐藤東洋士理事長、三谷高康学長が祝辞を述べ、大学設立と剣道部の歩みを紹介し、「剣道の素晴らしさを世界に広めてほしい」と剣道部の今後の活躍に期

待を寄せられました。

長年に亘って剣道部を指導された伊藤隆吉先生は、創部50周年にあたり、長崎の平和記念像を制作した彫刻家・北村西望の座右の銘「たゆまざる歩み恐ろし。カタツムリ」を紹介し、日々努力の積み重ねの大切さを伝授されました。

祝賀会の終盤には、渡辺栄桜美林大学剣道部総監督（78大経）による剣道部の活動歴や現況紹介に続き、現役剣道部の翁長盛敏男子主将、小木瑞希女子主将が登場し、「全日本への男女同時出場を目指します」と力強く決意表明し、出席者から大きな拍手喝采が送られました。

また、祝賀会に先立ち、伊藤元明先生（全日本剣道連盟相談役）による『私の人生観と剣道哲学』と題した記念講演会が開催され、剣道を通じて人間形成を目指すことの重要性を説かれました。記念講演には中学・高校の剣道部員も聴講に加わるなど、有意義な内容の祝賀行事となりました。

広報委員 霧生 保

桜美林大学弓道部

45周年記念イベント

河野 幸雄（84大経）
2016年5月21日（土）学園において弓道部45周年記念イベントが開催されました。

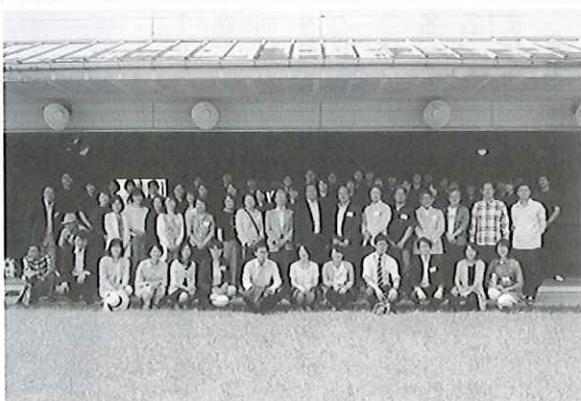
まず男女各3立ちの練習見学の後集合写真撮影。

記念パーティーは会場をToratona Marieに移動。

OB会会長の開会挨拶には始まり現役、新幹部紹介、新入部員紹介につき、過去5年間の成績紹介及び今年度抱負を、主将渡邊直也さんが報告されました。

参加者は卒業生37名、現役34名の計71名。

桜美林学園のご支援と卒業生からの期待に応える為、石山佳彦監督の指導のもとで一生懸命に稽古をしています。男女とも1部リーグで好成績を収めている現役を卒業生が祝いました。また、久しぶりの卒業生の再会に懐かしい話題が尽きず、大変良い機会になったと思われれます。



桜美林高校ESS

OB合宿

織野 雅彦 (78高校)

平成28年9月24日・25日、「かしゃアール2016」と題してESSのOB合宿を開催しました。今回の参加は藤野英雄先生をはじめ、OBのお子様も含めて総勢16名。年長OBから年少OBまで14代にわたるメンバーでした。「かしゃ」とは群馬県片品村の

民宿「弘化の庄・かしゃ」さんのことです。先代の御主人がご存命だった1973年からESSの夏の合宿で毎年お付き合いになりました。もう42年のお付き合いになります。二代目御主人の奥様、現在の女将はなんと桜美林高校出身。嫁いだばかりの頃、まさか母校の



藤野先生率いるESSの合宿とは知らず、先生の顔を見て、あまりの偶然に驚いたといえます。

初日は国内で人気No.1の道の駅、「田園プラザ川場」で地元産の食材を使ったランチを堪能。鎌倉の建長寺を本山とする吉祥寺の庭園散策。国の重要文化財に指定された400年前の古民家などを観光し、夕方目的地のかしゃさんへ。入口の引戸を開けて皆で「ただいまー」。故郷に帰った気分です。温泉に入って夕食はすき焼き。その後は宿の御主人、女将、スタッフも交えて思い出話や近況報告など尽きない話が延々と続く大宴会。

現役時代のESSの合宿では、毎朝近くの片品川で発声練習をしたのですが、翌朝はその川に架かる橋の上でそれぞれの思いにひたりました。ほど近い場所にある先代のお墓では、素晴らしいご縁をいただいたことに感謝し皆で手を合わせました。ちょうど開催していた片品村収穫祭では、みんな大量の地元野菜を購入。東京に戻った後、旅の思い出話を噛み締めるのに最高のお土産です。今回の合宿では意外な発見がありました。宿の囲炉裏の部屋に飾られた古文書をよく見ると、今話題の「真田」の文字。真田幸村の兄、信之が沼田城主になった後、沼田領を受け継いだ孫の信利の圧政に苦しんだ村民たちが命がけで

記した直訴状だったようです。歴史好きの藤野先生はその古文書を解読すべく慣れないスマホで調べた結果、ほぼそれに間違いのないことになりました。

今回、30年ぶりの再会、卒業以来の片品村という参加者もいました。いつ会っても変わらない仲間、いつ行っても変わらない片品の自然とかしゃさん。ESS・OBの心の故郷に感謝しつつ片品村を後にしました。

桜美林高校陸上部

OB・OG会

石坂 猛 (80大商)

2016年9月17日 第3回桜美林高校OB・OG会が、梅の花町田店で開催されました。顧問の浜野綾子(旧姓 井上)先生を中心に、1966年から1981年卒業のOB・OG30名程の方々が出席して下さいました。

今回は、浜野綾子先生が顧問に就任されて1、2年目あたりの諸先輩方のお話をいろいろお聞きすることが出来ました。その中で、夏合宿で山中湖や、大島に行った事をお聞きし、自分の時は霧ヶ峰で山小屋に泊まった事を思い出しました。グラウンドを離れ、リクリエーションが中心の合宿を行なう、そのような先生の指導方針には、今

更ながら感謝するばかりです。あとになりましたが、この様な素晴らしい会をひらいて下さった幹事の皆様には、大変感謝致します。

次回は、再来年です。楽しみにしています。

◇桜美林学園同窓会ホームページをご活用ください◇

桜美林学園ホームページから同窓会のホームページを閲覧することができます。桜美林学園トップページをひらき、右側の「桜美林学園 同窓会」をクリックしてください。「桜美林学園 同窓会」のページに移動します。えんじ色を基調にした、文字の大きさも多少大きめなページです。住所変更など「個人情報変更」は上部にある ▶個人情報変更 をクリックしてください。「同窓生のひろば」に掲載される「メッセージ」「イベント」「お店」は ▶お問い合わせ をクリックしてください。内容を確認の上、ホームページに掲載させていただきます。いずれも、投稿フォームに従いご記入お願いいたします。皆様からのお便り、お待ちしております。



運営会社の変更に伴い、桜カフェがリニューアルオープン。注文はタッチパネル方式に変わり、カフェ内も明るくおしゃれになりました。ご利用お待ちしております。





広げようオベリンナーの輪

2016年3月~9月
支部会開催報告



宮城支部発会式



2016.5.15

昨年9月26日(土)に仙台にて、第2回東北ブロック同窓会が開催されました。その時に支部設立の気運が高まり、有志7名による4回の支部設立準備委員会を経て、5月15日(日)に仙台国際ホテル内の中国料理「翠林」にて、宮城支部を発足させました。来賓として、学園より小池一夫副学長、大越孝中学・高等学校長など4名、同窓会本部から佐藤誠一郎会長、長谷川哲雄副会長、榎木隆子幹事の3名のご出席を賜り、それに参加者の9名を加え16名の旗揚げとなりました。東日本大震災に黙祷をささげ、小池副学長、大越中・高校長、佐藤会長に来賓祝辞を頂き、長谷川副会長の乾杯、支部参加者が自己紹介によって各自の学生時代の思い出や現況を語り、大変盛り上がりしました。その後、福原信広地域・社会連携室課長による学園活動報告を聞き、クラブ活動の活躍・発展ぶりに驚きました。最後に校歌を大きな声で斉唱し、石岡正剛学園広報による記念撮影で閉会しました。今後は総会、芋煮会などの交流を通じ会員参加の輪を広げて行きたいと思えます。また母校のスポーツ応援ツアーや卒業生で活躍されている方の講演会も希望しております。最後に多くの同窓生が気軽に参加できれば幸いです。

支部長 佐久間光 (69大英)

5月15日、東北地方に初めての宮城支部が誕生しました。学園創立95周年・大学設立50年の節目の年で大変光栄です。学園から桜美林大学小池副学長、桜美林中学・高校の大越校長、福原地域・社会連携室課長、同窓会から佐藤会長、長谷川副会長、榎木幹事にご参加いただきました。誠にありがとうございました。仙台国際ホテル「翠林」にて発会式が執り行われました。円卓を囲みながら和やかな雰囲気、学園生活の思い出、同窓の諸先輩方の活躍など、大変盛り上がりしました。その後、高層タワーへと移り、仙台を一望できる素晴らしい眺めを楽しみとともに東日本大震災時の話も出て、震災の教訓を語り合いました。二次会では海の幸を堪能し、あつという間には時は過ぎていきました。支部会に参加し、諸先輩方の話を聞くと、町田という土地で学園が一つ一つ作り上げられて、今に継承されていると実感し、感動しました。同時に多くの同窓の先輩方が社会で活躍し、世代も業界も超えて、オベリンナーとしてつながることができる。大変感化されるとともに愛校精神が深まりました。オベリンナーとしての誇りを胸に、さらに学園が繁栄していくことを祈念しております。今後も活動を続けてまいりますので、宮城支部の同窓生はもちろん、全国のオベリンナーの仲間の皆様の参加をお待ちしております。

油井哲史 (02大國)

宮城支部 発会式

2016.5.15(日) 仙台国際ホテル



横浜支部



2016.09.03

第9回横浜リ・ユニオンに出席して

初めて出席させて頂きました。なにより、校歌を卒業して初めて歌いました。今回の横浜リ・ユニオンは、社会で活躍される沢山の先輩達と接する貴重な機会になり、彼等からの刺激があったことで、視野も価値観も広がりました。

すでに社会人になった自分には、今現在の生活を守り抜くことだけではなく、時には学生時代の自分を振り返りつつ、より今の自分を高められるような新しい挑戦をしていきたいと思えます。

また、私たちが育てられた母校に常に関心を持ち見守ることができるよう成長していきたいと思えます。

世代も国境も超えて、オベリンナーとして繋がることのできることに感動しました。母校を愛する気持ちも深まり、オベリンナーとして誇りに思う同窓会でした。次回も是非、妻共々出席させて頂きたいと思えます。



2013年度
リベラルアーツ
学群卒業
王 笑塵

参加者の皆さんからひと言メッセージをいただきました！

懐かしき人と思いがけず大阪で会えてすごく心が明るくなりました。坂育夫 (72 大中)

大阪、兵庫、和歌山と合同で毎年これからも同窓会を keep going! 岡村泰子 (80 大英)

毎年楽しみにしています。来られた人が又元気な顔を見せて下さる事を願っています。山田豊幸 (60 高校)

藤井先生お元気ですか。大阪でも優しい先輩方に囲まれて幸せです。青木寿美子 (76 高校)

今回2度目の参加をさせて頂きました。楽しいお時間をどうも有難うございました。高野美幸 (94 大国)

安三先生のDVDを観て在学中握手をしてもらった温かいぬくもりが伝わって来ました。安永有喜 (73 大英)

楽しい集まりでした。元気がでます。水野真理 (68 短家)

桜美林は私達の青春そのものです。濱口ふき子 (71 大中)

いつの間にか参加者中最年長になりました。
桜美林の二年間は最も楽しい学生生活でした。
矢崎邦彦 (58 短英)

同窓会に参加させて頂き有難うございました。
45年ぶりに先輩にお会いし感激でした。
野川京子 (72 大中)



大阪支部



2016.3.12

今年も大変楽しい催しでした。来年も元気で集まりましょう。
成沢實 (61 短英)

石崎さん元気ですか？
近いうちに太平荘の方々と再会したいです。東典子 (72 大中)

近県で一人でも多く集まる元気な会にしたいので、
一ヶ所に集う案を勧めます。不破宏 (59 高校)

中学生の頃桜寮で過ごせた事は楽しいことでした。福島三枝 (66 高校)



北海道支部



2016.09.10

1981年、90歳の清水安三先生、川村健爾先生をお迎えして、初の同窓会北海道支部総会・懇親会が行われて以来、途中数年間の中断はありましたが、今年35周年を迎えた総会・懇親会を佐藤東洋士理事長、大越孝中学・高等学校校長ご臨席のもと、道内各地からの参加者24名のご協力を得て無事終了することができました。

今回は、発足当時の支部会則から本部の支部会則を参考に会則を一新し、次のように新支部役員が決定しました。

- 支部長 山田 弘昭 (80 大英)
- 副支部長 小助川 よしえ (82 短英)
- 幹事長 矢吹 光弘 (83 大英)
- 幹事 加藤 久美子 (68 短家)
- 幹事 川島 薫 (77 短英)
- 幹事 菊地 寛 (81 大英)



総会終了後、佐藤理事長、大越校長より学園についてのお話があり、懇親会では各人のスピーチでもそれぞれの思い出が語られ、出席者の中に支部発足当時の写真や支部便り、学園の写真、パンフレットなどを持参された方がおり、新たな歴史を刻む学園への共感と同時に、学園の昔日への思いに胸キュン状態におそわれた人もいたようです。

夫婦で出席された方、帯広や釧路などの遠方からの出席者もいて、二次会も含めて多様な交流を生み出すことができたのではないかと
思います。

佐野 公平 (70 大中)

第15回 千葉リ・ユニオン 2017年2月4日 (土)

開宴 17:00 (受付16:30) 会費 7,000円 会場 ホテルニューオータニ

皆さまの参加を
お待ちしております

詳細はHPにて!

第93回箱根駅伝予選会応援報告



平成28年10月15日、桜美林大学駅伝部が3回目の参加となる立川の昭和記念公園で行われた箱根駅伝予選会にて、これまでの成績を上回る25位の結果を残しました。快晴の空の下、各校応援団の旗が舞う中、ゴール時には暑いくらいの気温となり難しいコンディションとなりましたが、1年生の留学生キサイサが2位という記録を残し、他の選手もしっかりと役目を果たしました。部長、監督、コーチが100周年には本選出場がで

きることを目標としたいと、応援の現役学生・保護者・同窓生の前で挨拶し、拍手を受けていました。今年は応援旗も大きくなり、集合場所までひときわ目立っていました。年々、応援の人数も増えています。走る生徒たちを激励するため、より大勢の同窓生のご参加をお待ちしています。テレビに映る以上の各大学の応援団の熱気を現場で味わうと次の年もまた来ようと思います。大学、同窓会のホームページでご確認の上ご参加ください。



ドラフト会議にて千葉ロッテマリーンズより一巡指名

桜美林大学野球部 佐々木 千隼さん (健康福祉学群 4年)

チャペルの椅子の最前列中央にちよつと緊張した面持ちで腰かけ、手のひらは拳にして膝の上、時々向けられるテレビカメラにひきつた笑顔を向けながら、青年はその時を待っておりまして。

練習を共にする野球部の仲間たちや学園関係者、出身校の都立日野高校野球部監督や家族、それにテレビ・ラジオ・新聞などの報道関係者。ドラフト会議の成り行きを見守る人でチャペルはあふれんばかり。一般学生は地下でのパブリックビューイングとなりました。「桜美林大学 佐々木 千隼」と名前を呼ばれるたびに「おおう」といってよめきと拍手。それが5回続くと会場内は大興奮、割れる

ばかりの拍手となりました。インタビューの口切は佐藤東洋士理事長。「今回の快挙はわが学園にとつて高校野球で全国制覇をした時以来の出来事だと思ふ。非常にうれしい。」と破顔のコメンタリー。佐々木さんは「指名を受けた今日がゴールではなく、やっとスタート地点に立ててうれしく思っています。ここにこうしていられることは、たくさんの方に感謝です。千葉ロッテで1軍に入り成績を残したい。」と力強く意思表明。そして「その前に桜美林大野球部として23日の首都大学1部リーグ最終戦に勝ち、優



勝したい。」と、きっぱり。この言葉どおり最終の東海大学戦では2失点ながらも完投。チームを優勝に導きました。日米大学野球での活躍や首都リーグでの活躍を礎に、プロの世界でも大きく羽ばたいて欲しいと願います。同窓生の皆様、応援よろしく願います。

活躍するオベリンナー

あけぼのケアハウス 依田和美さん

83年経済学部卒業の依田和美さん。在学中は体育会ゴルフ部に在籍。雑誌編集者などを経験後、親族のケアハウス設立にあたり、経済学部で取得可能な「社会福祉主事」の資格を取得していたことがわかり、急ぎよ甲府へ生活の場を移しました。

ことの多い職種でしたが、高齢者福祉も日々、人生そのものを学ぶことばかり。老いや死は、いつか行く道。これからも「自然に美しく」を追求して、よりよい老後について向きあつてゆきたいと思っています。

◇子育て世代の同窓生に贈呈します

松田ちからさん

(高校 1969年度卒)

「理事長、施設長をサポートする形での施設運営上、看護の知識も必須と感じ、准看護師、ヒプノセラピスト等の資格取得し、山梨県老人福祉施設協議会の委員なども務めながら12年間老人福祉に携わっております。

同窓会愛媛支部長の松田ちからさんが本を上梓されました。された松田さん。先日学園をお訪ねくださいました。卒業後足を運ばれたのはかなり昔の話とおっしゃいます。この本は長く乳幼児教育に携わつて来られた体験から、わかりやすく具体的かつ実践につながりやすい内容となっております。

様々な境遇の高齢者と、ご縁あつて弊施設で巡り合い、生活のすべてをお預かりしているのです。自分の大切な家族だと思ふ気持ちと、第三者であるという冷静な目と、専門職としての判断をするための精進を欠かしてはならないと思つています。そして、様々な学びの中で、これからは薬や医療に頼り過ぎず、自然に美しく老いることの重要性を痛感しています。それには、老いを悲観するより老いるまで人生を全うできたことに感謝することが最も大切だと。編集者も知的好奇心を満たせる学ば

抽選で3名の方にプレゼント致しますので、同窓会事務局まで文書(手紙、FAX、mail)にてご応募下さい。(12月20日必着) なお、この書籍は通販サイトからもお申し込みできます。ご購入の折にはご利用ください。





櫻田 秋伍 10 高校

(岡山県岡山市)

研修を終了して岡山支社配属となりました。そして、初めての一人暮らしとなりました。

当時は海産物が新鮮でうまく、人々も穏やかで大変住み易いです。倉敷も近く、備前焼、刀剣の産地ナンバーワン。図書館が日本一(設備蔵書...)ということらしいです。そして、西大寺の「裸まつり」

は全国放送もされているらしいですが、ナント2016年のこの神事?にふんどし一丁きりりとしめて参加しました。

残念ながら福男になれず!!

横山 望 03 大健

(秋田県秋田市)

同窓会のおはたらきに感謝です。4月より、秋田で働いております。東京での生活に比べて、こちらはまだまだ寒いですが。同窓会のもとに主の祝福を祈ります。

秋田檜山教会 牧師

立花 陽子 69 短英

(静岡県静岡市)

他大学の通信教育部へ編入学するため、必要とされた卒業証明書や成績証明書を頂く手続きに去

年大学を訪れました。

卒業から46年もたち、立派な環境にびっくりしました。事務手続きの際は親切に気持ちよく対応していただきまして、有難うございました。桜美林にも通信教育部があつたらしいのと思いました。英文科の勉強ができるところは少ないですから。

また、「同窓会だより」をいつも有難うございます。

降旗 緑 81 短家

(東京都世田谷区)

いつもおたより有難うございます。なつかしく読ませていただいております。

原田 颯 08 高校

(東京都狛江市)

早稲田大卒業後、柔道整復師とアスレチックトレーナーの国家資格を取得するための専門学校に通っております。

来春、国家試験を受験します。

清水 和俊 94 大国

(長野県大田市)

95周年と50周年おめでとうございます。

My Dream は、できるだけ多くの言葉を身につけて、インター

ネットと無線で世界中の方々と友好に交流することです。これが、MVA平和の戦略・戦術論です。そのため、まずお金を稼ぐために、翻訳の副業をしようと考えています。

アメリカ地域研究と日本地域研究を学び、専門は、柳生望先生の英文学にしようかなと思っていました。このアイデア発想は、売れると思うけれど、Etsyでも話せない日。には、無理かな。しかし、小学校5、6年生時に、友人に日本語を話すように言われました!!

魚返 久美子 82 短家

(神奈川県横浜市)

学生時代がなつかしく、思い出します。

校舎が、とてもきれいになっていくようで一度遊びに行きたいと思います。

鮫島 久美子 84 短家

(神奈川県横浜市)

いつもおたより送っていただきありがとうございます。

住所変更、何回してもらったかなあ...と思ってしまうですが、引越してもどこにいても桜美林だよりが届きありがたいです。

三宅 順子 71 短英

(愛媛県松山市)

おたよりありがとうございます。

昨年末、父が亡くなり、実家で母と二人暮らしの生活になりました。内浜のギャラリーおへまは30周年をむかえ、終了いたしました。店は売りに出しております。

桜美林ホームページでもお世話になり、ありがとうございます。実家もしゃべり場となっています。

酒井 裕子 76 大英

(新潟県上越市)

今年4月いっぱい新潟の修道院と統合することになりました。高齢化の為の決断です。

日本の社会の現実、高齢化・少子化の波をもろに受けています。大学も様々な不足の為、増々これから大変だとお察し致します。恩返しにささやかな祈りを捧げておきます。

中山 克枝 78 短英

(神奈川県藤沢市)

いつもありがとうございます。同窓会だよりをいただいた時は熊本での地震の時でした。一日もはやく復興を祈るばかりの気持ちでした。

昨年10月に息子の結婚、又娘の成人式、又今年の9月には初孫が生まれます。楽しみです。又学校にも伺います。

井馬 栄一 61 高校

(神奈川県秦野市)

拜啓 極暑の折から、いかがお過ごしでしょうか。

NHKの深夜ラジオで神田紫さんの講演を聞きました。素晴らしいです。

桜美林高校からドラフト指名された足立祐一さんはどうしていらっしやいましたか。桜美林高校の甲子園行きはどうしましたか。ぜひガンバッテ下さい。

小生もどうか、こちらでの老後生活に慣れてきました。

95周年のり・ユニオンに参加したかったです。車イス生活の身ままならず参加できませんでした。百周年のり・ユニオンはなんとか参加したいと希望しています。極暑の折からご自愛の程を

竹嶋 敦史 01 高校

(愛知県刈谷市)

毎号楽しみにしています。今は都内から離れて住んでいるため、学校の近況が知れる良い情報元です。



2016 桜美林中高文化祭

台風シーズンということもあり、雨が降ったりやんだりの天候の中、9月18、19日(日・祝日)中高文化祭(第49回桜空祭)が開催され、18日に同窓会幹事がグッズ販売をしました。中高の生徒、保護者、学校関係者に加えて、桜美林を目指す小中学生、その父母の方々と、大勢の来校者でごった返す昇降口近くにテーブルを置かせていただきました。J.F.Obertinマークの付いた文房具やTシャツ、クマのマスケット人形など買っていたいただき、お陰様で、118,200円の売り上げを達成し、中高に贈呈いたしました。また、当日は中高PTAの役員とも交流の時間を持ちました。途中、濡れた床を拭く生徒の姿を見て、さすが桜美林と感動しました。また、来年も文化祭に参加予定です、



2016 桜美林大学祭

「感謝満祭」をテーマにした第50回桜美林大学大学祭が平成28年10月29日(土)、30日(日)の両日、同校にて開催されました。

会場は、ケヤキ広場と理学館前に二つのステージを設け、歌、ダンス、女装コンテストなど、新旧の各体育館ではダンスコラボレーションやよさこいなど様々な個性を持った盛りだくさんの学生ショーが繰り広げられ、大きな歓声が会場を包んでいました。大学施設内のケヤキ広場、花壇周り、荊冠堂前、サレンバーガー館前には、わずかな場所を駆使して模擬店が55店舗も出店し、焼きそば、サイコロステーキ、フランクフルト、中華まんなど多彩な食品が販売され、仮装して看板を首から下げた学生が呼び込みを行ない大学祭の雰囲気を一層盛り上げていました。

さらに太平館1階では、射的、玉ころがし、空き缶積みなどのゲームや万華鏡をつくる工作教室、手製のコースターに乗りながらミッションに挑戦するアトラクションコースターなど小さな子供が楽しく過ごせる場所が充実しており、実行委員会の地元を大切にすることを心がけ、肌寒さを感じる天候ではありましたが、一般学生や同窓生はもとよ



り、近隣の方々や小学生の参加も多く、地域に定着した大学祭になっていると感じられました。

同窓会では、今年も清水安三先生と郁子先生のパネル入り口に飾り、同窓生にお茶のサービスを提供しました。同窓生は、懐かしいアルバムや「同窓会だより」を手に取り、学生時代を懐かしんでいる様子でした。

大学祭を主催した実行委員長・大瀧海人さん(LA3年)は、今回の大学祭について「50年分の感謝の気持ちを実行委員344人のスタッフとともに大学祭という形で伝えたい。日頃から地元団体などと境

川クリーンアップ作業や各種イベントのお手伝いをしてきたが、こうした地元の方々が大学祭に来て我々に声をかけてくれたことが一番うれしい。」と語ってくれました。

一方、初めて大学を訪れたという在校生の保護者からは、「模擬店が多いが、日頃の大学活動の展示が少ないのが残念。」というご意見もありました。

大学祭半世紀を見事に締めくくった実行委員会の皆様、本当にご苦労様でした。新たな半世紀に向けて歩み出す皆様のますますのご活躍を祈念しています。

2016 ホームカミングデー

大学祭にはホームカミングデーがすっかり定着してきたように感じます。今年で7回目の開催となりました。

大学祭最終日の10月30日午後3時より、荊冠堂1階礼拝堂にてオープニングセレモニー・トークショーが、その後地下1階の小礼拝堂にて懇親会が開かれました。

司会者の開会のアナウンスに続き、キリスト教センター土橋チャプレンによる祈祷、続いて桜美林学園理事長・学園長 桜美林大学 総長の佐藤東洋士先生が挨拶されました。佐藤理事長は「今年桜美林学園として70年、北京の崇貞学園から数えて95年、また大学の設立から50年となりました。この間幾多の立派な卒業生を輩出する学園となりました。」と話されました。また、佐藤誠一郎同窓会長は「同窓会の地方支部に出かけるという淵野辺駅の変わりように皆さん驚かれる。駅のホームから桜美林の建物が見えるなど、想像だにしていなかったとおっしゃる。」と話されました。

大学クワイヤーの学生と共に参加者一同高らかに学園歌を斉唱、休憩をはさんでトークショーが始まりました。

卒業生を迎えるの「我らオベリンナー」もVol.5。今年は大学祭50回記念ということで歴代の大学祭実行委員長が大集合し、懐かしい時をふりかえるという企画でした。大学祭の第1回は1967年の開催、大学ができて次の年とのことです。「大学祭に関わったことになった事は？」の質問には「頼りになる人間をどれだけ集めることができるかに力を注いだ。」「委



員長の仕事は謝ること。お詫び上手になった。「人と接することに
より社会との関わりを学んだ。」
などの答えががありました。また
近年の実行委員会は学内での活動
のみならず、普段から地域との繋
がりやを大切に考え、涉外イベン
トとして地域の行事に積極的に参加
しているとのことでした。

会場を地下に移しての懇親会では
小池副学長が乾杯の挨拶、「実は
私も学祭実行委員でした。」と披
露されました。

おいしいお料理をいただきなが
らの懇談は、昔話や同窓の消息に
大いに盛り上がりました。久しぶ
りに学園に足を運んだと話す同窓
生は「こうやって昔の友にあえる
のはとても嬉しい。」と喜んでい
ました。「次回ももっと声をかけ
てみんなで集まろう。」と、あた
たかい気持ちを抱きながら家路に
着きました。

**桜美林大学
スポーツフェスタ2016**

本年も大学祭と同時開催で4回
目となる「桜美林大学スポーツ
フェスタ2016」が行われまし
た。あいにくの曇り空の中、「大
人も子どもも楽しめるスポーツプ
ログラム」をテーマに、「野球」「フ
ラグフットボール」「チアダン
ス」「バレーボール」の4つのス



木下 浩司

ポーツを用意しました。「投げる・
打つ」「走る」「踊る」などの基礎
的な動作はもちろんのこと、チー
ムプレイを通じて、「頭」と「心」
を育てることを目的に各部の部員
たちが参加者を指導しています。
本年は、野球部主催の「投げてー
打つー少年野球教室」、バレー
ボール部は「アタックバレー
ボール教室」、アメリカンフット
ボール部は「チャレンジフット
グフットボール教室」、ソングリー
ディング部は「踊ってみよう！チ
アダンス教室」を実施しました。
普段はあまり入ることの出来な
い人工芝の桜グラウンドで、子供
達が学生たちの指導の下、体いっ
ぱいに走り回り、競技を体験し、
素敵な笑顔を振りまいていまし
た。参加者のみならず、保護者の
方々も子供達の楽しむ姿を優しく
見守っていました。ここでの経験
が、将来のオベリンナーとして羽
ばたいていくことのきっかけにな
るととても素晴らしいことです。

「隣人」を想うひととき

幼稚園長 羽根田 実

キャンパスの木々が色づき始め
秋の深まりを感じる頃、幼稚園で
は一足早くクリスマスに向けての
歩みが始まります。それはたとえ
寒さに向かう中にあっても、園児
たちにとって心温まる喜びの季節
でもあります。幼子たちは救い主
ご降誕の喜びをみんなに伝える為
に、心を合わせながら聖誕劇の練
習に取り組み始めます。ただ先生
たちにとっては役決めで頭を悩ま
せる季節でもあります。できるこ
となら全員に希望の役を割り当て
たい。ただ何分限られた役なもの
ですから、何人かの園児は希望と
は違った役になってしまいます。

それは数年前のことでした。そ
の年は羊飼いの役と物語の進行役
の解説という役で、二人の男の子
が最後に残りました。本当はどち
らも羊飼いをしたかったのです
が、そのうちの一人、D君が「い
いよ、僕、解説をやる。K君に羊
飼いになってもらって」と言いだ
したので。二人とも年少組から
桜美林幼稚園の園児となり、聖誕
劇の舞台は二人にとってはあこが
れの舞台でした。「いつか僕も年
長組になったらあの役をやりたい
い」と心に秘めていた羊飼いの役
でした。でもD君は、そのあこが

れの役をK君に譲ったのです。も
ちろん担任が解説の役の大切さも
十分に話したので彼は納得してそ
の役を受けたのだと信じていま
す。ただ今でもその時のことを思
い出す度に、D君の心に育まれた
友を思いやる純粋な優しさにいつ
も気付かされます。
私たちは「隣人の為に」と思い
ながらも、またそう願いながらも、
つつい自分のことを最優先に考
えてしまい、また自分の思い通り
にもものが運ばないと、苛立っ
たり、嘆いたりしてしまいます。
そんな私たちに神さまは、御子を
お贈りくださったのです。
今年のクリスマスが、オベリン
ナーの皆さまにとって周りの方々
とご一緒に温かさを共有できるひ
とときとなりますようにとお祈り
しています。



このたびの熊本地震ならびに台
風10号により被災された方々、
およびそのご家族の方々に衷心
よりお見舞い申し上げます。
大きな自然災害が続きますこと
は、まことに心が痛むことでご
ざいます。甚大な被害を受けた
地域のより速やかな復旧をご祈
念いたします。

「遺贈による寄付制度」

遺言書作成のアドバイスから遺
言書の保管、遺言の執行まで信託
銀行が一貫して行う遺言信託を利
用することにより、桜美林学園へ
の遺贈を希望される方々の思い
を円滑に実現することができま
す。募金担当(042-797
19977)までご一報くださる
か、提携している三井住友信託銀
行またはみずほ信託銀行へ直接ご
相談ください。

三井住友信託銀行
相続遺言相談デスク

0120-1181-536
みずほ信託銀行 町田支店
042-726-1611

(平日9時-17時)

詳しくは学園ホームページで、ま
たは「桜美林遺贈」で検索。

清水安三先生論説

理解すべき排日運動

(その二)

「基督教世界」

1920年(大正9年) 3月18日

1919年大正8年5月、北京で排日運動が起こりました。所謂五四運動です。清水安三先生は日本人の中で貴重な目撃体験者として、唯一レポート記事を書いておられます。

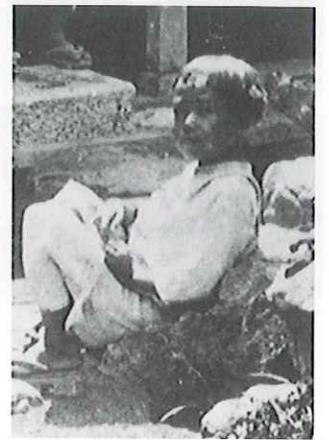
尚原文の旧かな旧漢字は新かな新漢字に、難しい漢字は平かなに、支那は中国に、朝鮮は韓国朝鮮に改めました。

今回は連載の2回目です。(小林 茂51高)



簡素清寂是本髓

清水安三先生語録



9歳の時の清水安三先生

三

私は毛虫に触ったこともなく、さされたことも更がない。けれども毛虫は大嫌いだ。私は毛虫を嫌う理由を知らぬ。只祖母から母へ、母から私へ嫌うべく毛虫の概念を与えたに過ぎぬ。日本人はもう直ぐ、人間界の毛虫になろうとしている。親から子へ、子から孫へと日本人を排斥すべく、中国人は教え伝える。五月七日を中心にして、年々才々排日が宣伝せられ、年々に徹底的に行われる。封筒の紋様から財布の装飾に到るまで、国恥忘る勿れ、排日は怠るべからずと書き着けてある。少年中国人の頭脳にも、消し得ぬ文字で書き込まれている。日刊新聞には三百六十五日、毎日五月七日を忘るる勿れと、一号活字で必ず大書している。私達は排日も日本の爲には口に苦い良薬であるとうそぶいて居れなくなつた。

どうしたならば之に対応することが可能か。それは実に刻下の一大問題であらねばならぬ。対応策としての議論に三種あると思う。威力を用いて解決すべしというもの(一) 日本の改革は自ら排日を柔くべしというもの(二) 積極的に文化的事業を中国をはじめて日支親善を来らせんと望むもの(三) 之等である。

日清日露の両役に於て、中国人が日本人に対して、恐怖を感じたことを想起して、今頃もう一度懲らしてやれば必ず排日は止むものだと論ずるものがその(一)である。彼は世界の大勢を考えて言うのではないから、今は誰も議論相手になつて呉れぬ。議論も餘りに距離のあるものとはやる気にならない。(一) 参謀本部で多くの人手を煩わして、平面的に大陸を測量し尽くしたからとて、少くも立体的に動いている中国青年の頭脳が解るまいではないか。

中国学生達は日本が侵略主義を根本的に打切つたならば、排日は直ぐ止むという。けれどもおいそれと日本も止めないであろうし、止めたとしても満蒙除外で力んでいる間はまだまだ駄目である。中国学生達としても中国の改造、韓国朝鮮の解放、日本の革新を自分達が火附けるのだと気焰上げている限り、(二) 二十一箇条撤廢位では排日を打切るまい。

(三)の議論が近來追々と盛んに声を立てて来た。文化的事業をやるうというものも現われて来た。病院を建設しようというもの、学校を開こうというものも可成多い。けれども国家のメイドサーバントとして来るものに、どれ丈の中国人を愛する心があるかが疑問である。病院を建てても生涯の業として来ている看護婦や医師が、中国語をやる気にならぬのも無理ないことである。危篤の病者に通訳附で診察していても困ることであろう。国家的に考えてやるべき必要を感じるものが軍人か何かで、割良い報給で暫く雇われて行くものが医師や看護婦である間は、やればやる程他国の文化的事業に比較せられて、馬鹿にせらるるのみである。

基督教の伝道をすべし、国家の手先に用いるものすらある。中国では各派教会が既に縄張を定めて受持を分つて伝道をしている。そこへ日本の教会が割込んで、俄仕掛にやり出すとせば、反つて悪結果を齎らさぬとも限らぬ。経済的合併事業を起して遠い将来に親善を来らせんとするものがある。けれども之すら国家の爲に行うべく感じたのでは必ず失敗に帰するであろう。

もつと日本人が国家を忘れ得ねば、中国人と手を握ることはできない。中国人と共に排日運動を起す位の、大きい度胸を持合せていないではどうすることもできぬ。合併事業も中国人を益して、日本人には捐ある如き事業をほとんど興すがよい。伝道も英米人の教会を手伝う位の度量を要する。中国人留学生がどこに來ているか解らぬから。日本の教育ももつと世界的なものに解放して、愛国者を作るよりも、世界の人間を育てることに改めるがよい。日本を愛するものは、もちつと日本の国家を忘るべきではないか。

四

排日の扇動者を米国の宣教師だと言つて、彼等に凡てを罪着せんとするものがある。中国民衆が空手で立てる無抵抗主義の挑戦者である爲に、日本の軍人達には之と戦闘する目に見えぬ武器を用意して居ないばかりに、相手を米國と疑い指して、刃向かわんとするものも無理からぬ誤り方である。尤も金銭的応援があるかも知れぬ。私は調査して見ぬから知らぬけれども、ありもしようと考へれば考へられる。けれども、中国人に排日する丈の意気があり、米國人

に金銭がある、かかる時に始めて話が成立するのであつて、どんなに金銭があつても、その意気が皆目なくばものになる訳はないのである。石に火を着けても燃えぬではないか。

排日の扇動者を強いてもとめば、米国の宣教師でもなく彼らの信仰する耶蘇基督こそ、絶大なる扇動者となつてゐることを知り得る。ミリタリズムに拮抗することが基督教の真理に合つてゐる限り、それは当然のことである。ドイツの軍国主義を倒す爲と称して、英米の教会が募兵奨励所と成りつたように、中国の教会が排日宣伝所となつてゐるのである。ドイツの内から出た革命が欧州大戦を結んだように、日本に内から燃ゆるものが焰を挙げねば、排日を根切にしはせぬ。中国基督教徒が真実に日本を排斥せなくなる時は、日本が眼覚めた時か、彼らが信仰を失つた時である。

中国排日運動者の望む如く、日本が対中政策を根本的に改むるとも、日本人の態度が改まらぬ間は親善は来らぬであらう。日中人が特に親善して、協力して米国に対抗しようなどと打算的に考へてゐる間は、日中親善すら成立せぬに違ひない。日本人の世界主義が育たぬうちは、到底対中問題は解決せぬであらう。

今仮に日本が対中政策を光明へ一転するとせよ、日本人がもつと心持よい人間になり得たとせよ、然し実は直ちに日中親善の成人がひよつこり生まれては来ない。排日を今日に導くまでに日本は二十年間の悪い努力をやつて来た。これから善い努力を少くも二十年間続けねば親善は決して来ぬであらう。私達はこの意味において忍耐を要

すると思ふ。先ずその旗挙げとして、二十一箇条撤廢運動なり、滿蒙除外の取消運動なり、何なりかなり青年らしい対中運動を開始するの面白からう。けれどもそれをものにしたからとて、立刻に親善が収獲できるとは思つてならぬ。

① 参謀本部 旧日本陸軍の中央統帥機關、人事、情報、作戦、教育訓練等の計画、指導にあつた。

② 二十一箇条、(同窓会だより195号11頁上段参照) 1915年日本が中国に要求した21箇条の權益拡大策、南滿州權益期限の延長、内蒙古の日本の優越性等中国にとっては屈辱的な要求だったので排日運動へと発展した。

感謝の誌代

- 100,000円 佐藤 静代
- 60,000円 佐藤誠一郎
- 57,425円 1968年高校同窓会
- 10,000円 (株)ナルド 秋山孝明
- 10,000円 時田 宝文
- 10,000円 芝原加寸枝
- 5,000円 (故) 井原 良子
- 5,000円 横田 幸男
- 3,000円 伊藤 菊雄

特別会費御協力について

同窓会規約により、卒業後十年経つた同窓生に一口五千円の特別会費のご協力をお願いしております。それにもない「同窓会だより」では納入頂いた方の氏名を掲載しております。特別会費は同窓会運営の大

切な財源になつております。未納の方、これから該当される方、皆さまのご協力を宜しくお願い申し上げます。

特別会費御協力者一覧

- 桐山 潤 05大院 迫田 一江 85短家
- 三本松由香 85大商 石川 桂 80大経
- 石川 深雪 80大中 上野 俊行 95大中
- 狩野 牧人 85大商 吉田 祐子 85大英
- 明山 寧子 05大健 金村 一幸 85大商
- 末吉 佑多 05大B M 豊田 芳彰 85大商
- 小室なつみ 05高校 横島恵美子 85短家
- 松本 正光 05大院

訃報

- 鎌田 忍 72大経 16・01
- 小山 そよ (岩崎) 51高校 13・02
- 佐藤佐智子 (田中) 56短家
- 紺野 由夫 85大英 16・02
- 斉藤 浩一 66高校 16・01
- 中出 節 (萩野) 71大英 11・09
- 原田 和美 86短家 13・10
- 小磯 裕生 67高校 14・11
- 佐藤真由美 82高校 15・01
- 金井 津子 48中学 15・11
- 寺平 直子 78短英 15・07
- 中山 秀子 (細野) 70中学 12
- 船尾真由美 (鈴木) 76短英 16・05
- 池村 祐子 74短英 16・04
- 湧井 裕子 (鈴木) 63短英 16・02
- 石原 正一 71大経 08・06
- 笠井 良枝 (鷹取) 65短英 16・04
- 川島 恵子 85大英
- 油井 貴和 04大國 15・10

- 柴沼志のぶ (中津) 70高校 15・11
- 加藤 道子 (安宅) 53短英 16・04
- 清水美和子 (土田) 86短家
- 渡部 美紀 (矢永) 71短家 15
- 小島 春男 65高校 16・08



半澤 潤也 (09大B M)
佐藤 愛 (09大英)

掲載ご希望の方がおられましたら、ぜひお知らせ下さい。



◇100周年に向けて

資料収集ご協力をお願い◇
同窓会では、2021年の学園創立100周年に向けて、学園に係のある写真・文献・手紙などを寄贈いただきたくと考えております。時の経過と共に散逸してしまう大事な軌跡をこの期に集約し、形あるものとしてお示しできたらと思っております。是非ともご協力のほどお願いいたします。

同窓会だより 読者のみなさまへ

転居など、個人情報のご連絡は同窓会事務局へ。
大学広報誌「オピリンナー」と「同窓会だより」は発行元が異なります。「同窓会だより」の配達先を変更の場合は、「同窓会だより」の配達先事務局までお知らせください。個人情報の連絡は同窓会ホームページの専用フォームから変更できます。

先* 桜美林学園同窓会事務局
TEL. 042-797-11632
連* 194-0294 東京都町田市常盤町3758

伊豆高原クラブ便り

伊豆高原@秋冬の楽しみ方

朝靄が立ち込める、一碧湖です。伊豆高原・万華鏡館館長の伊藤さんからお借りした写真です。

約十数年前の噴火でできた火口湖で、湖の周りは約4kmあり、1時間ほどで一週でき、のんびり木々の中を散歩

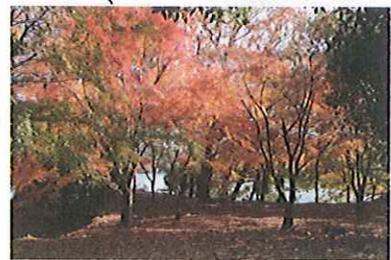


Takashi Itoh

策できます。

「伊豆の瞳」と言われ、俳人の与謝野夫妻も愛したと言われるこの湖は、バス釣りでも有名で、まぼろしの大物が居ると言

う噂も？
釣りやお散歩の後は、クラブの温泉で、まったりと温まってください。



そして、二月には、冬の風物詩「大室山の山焼き」が開催されます。頬が熱くなるほどの距離で、炎が山を焼き尽くす様子を見ると、生命の循環を感じたり、自然への感謝の気持ちが増え、思わず涙する方もいらっしゃいます。

◎開催予定・二月第二日曜
天候不順の場合は翌週に順延



伊豆高原クラブ・ルーフテラスより撮影 Takashi Itoh

伊豆高原クラブ宿泊料金

◎大人(中学生以上・平日)

1泊2食: 9000円

夕食のみ: 8000円

朝食のみ: 7500円

素泊り: 6500円

◎学生(中学・大学生・平日)

1泊2食: 8000円

(消費税込・別途入湯税150円)

週末・祝前日・ハイシーズン

料金についてはホームページ

もしくはフロントまで。

※桜美林学園の学生・生徒には

1泊につき3000円の補助

があります。(ゼミ以外も可)

同窓会特典付きプラン

◎乾杯ビール・記念写真つき

◎10名様以上、70名様まで

70名様以上の場合は立食形式

◎ご案内ハガキ100枚迄無料

◎ご案内ハガキ100枚迄無料

団体様ご予約受け・半年前より



広い客室からは、高原一帯と相模湾に浮かぶ伊豆諸島が見渡せます。

ベッド+和室10畳(定員7名) 12室
和室10畳+リビング(定員5名) 2室
ペット同伴部屋(定員4名) 1室

★卒業生特別割引★

卒業生様への割引がございますのでご予約時にお申し出ください。

TEL・0557-511484

E-mail club@obirin.ac.jp

ホームページ //www.obirin.jp/zuclub

ブログ //obirin.zukogen.blog92.fc2.com

編集後記

▼同窓会だより 196号をお送りします。盛り沢山の16頁立になりました。

▼10月20日のドラフト会議、オベリンナーが固唾を飲んで見守ったテレビの画面ロケットの球団社長が右手を挙げた瞬間佐々木千隼選手は無表情でしたが、オベリンナーは学校始まって以来の一位指名に喜びの笑みを浮かべたことでしょう。スポーツ誌にも「最強外れ1位佐々木」と一面の見出しに大きく書かれました。今後の活躍を大いに期待しましょう。

▼清水安三先生の論説、前回に続いて二回目ですが、日本人よ中国人をもっと愛せよというお休み致します。

2016 桜美林クリスマス行事 (すべて入場無料)

「クリスマス・イルミネーション点灯式」
日時: 11月22日(火) 16時20分~17時20分
場所: 荊冠堂

「桜美林大学ワイヤークリスマスコンサート『メサイア』」
日時: 11月26日(土) 18時30分~20時40分
場所: 荊冠堂

「クリスマス・ハンドベルCherry'sコンサート」
日時: 12月10日(土) 15時00分~17時00分
場所: 荊冠堂

「オベリン・クリスマス」
日時: 12月17日(土) 16時00分~18時30分
場所: 荊冠堂

復活の丘 桜美林教会イヴ礼拝と元旦礼拝
2016年12月24日(土) 18時30分~20時30分(イブ礼拝)
2017年1月1日(日) 11時00分~12時00分(元旦礼拝)



事務局より

12月23日(金)より
来年1月9日(月)迄

お詫び
15号9ページ学園施設いまむかしに掲載致しました航空写真のうち、むかし1972年(昭和47年)のものの間違っておりました。反転した写真をそのまま掲載してしまいました。読者の方にご指摘いただきました、ありがとうございます。今後はこのようなことのないよう、注意いたします。

安三先生の主張が思いの外はつきり出ています。よく発売禁止にならなかったなと思います。昭和の始めの自由な良き時代だったのでどうか。
小林 茂 51高